

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	町田市立総合体育館		
施設概要	【所在地】町田市南成瀬5-12 【開設年月】1990年10月 【開館日時】第1・3月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)及び年末年始(12月29日～1月3日)を除く日 / 午前9時～午後9時 【施設面積】10,389.47㎡ 【施設内容】メインアリーナ(2400㎡)、サブアリーナ(1100㎡)、小体育室、武道場(2室)、和洋弓場とトレーニング室を有した体育館		
設置目的	市民のスポーツ及び体力づくりの推進を図り、もって市民の健康で文化的な生活の向上に寄与するため。		
設置根拠法令・条例	町田市体育施設条例		
所管部課	文化スポーツ振興部スポーツ振興課	問合せ先	042-724-4036
施設ホームページURL	https://www.machida-taikukan.com/		

(2)指定管理者

指定管理者名	<スポーツでつなぐまちだパートナーズ>コナミスポーツ株式会社・ミズノスポーツサービス株式会社・株式会社東急コミュニティー・株式会社CASCAVEL FUTSAL CLUBE共同事業体	法人番号	なし
指定管理者所在地	(代表団体 コナミスポーツ株式会社) 東京都品川区東品川4-10-1		
指定期間	2019年4月1日～2024年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)運営業務…各施設の貸し出し及びトレーニング室等の提供、各競技団体等と連携・協力し、競技大会を開催する。 (2)施設、附属設備及び物品の維持管理業務…施設の修繕(1件あたりの予算金額が40万円未満のもの)や保守点検、清掃、警備等の業務を行う。 (3)事業の実施…スポーツの振興及び施設の有効活用を図るための事業を実施する。 (4)利用者に対するサービス提供事業の実施…売店・物品販売・自動販売機等、利用者のサービス向上を図るための事業を実施する。 (5)その他の業務…市への報告業務や利用者アンケート等を実施する。		
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
市民の誰もがスポーツを楽しめる施設づくり 「開館時間の延長」、「トップアスリートイベントの開催」	2022年度	トップアスリートイベントの開催実現に向け調整中
地域を活性化させる施設づくり 「ホームタウンチーム支援」「パブリックビューイング開催」	2021年度	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、パブリックビューイングの開催を見合わせた
スポーツ推進拠点にふさわしい機能を備えた施設づくり 「施設内サインの見直し」「トレーニング機器の更新」「ロッカーの更新」	2019年度	実施済

3. 昨年度の課題

内容	施設利用者が安全に安心してスポーツができる環境を確保し、魅力ある事業展開を行い、多くの利用者に満足してもらうことができる施設づくりが課題となる。
----	--

4. 総合評価及び所見

総合評価	B	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、様々な教室事業やイベントが中止になったものの、指定管理者選考の際の提案事項である、「総合体育館30周年イベント」は入念に企画・検討を行い、予約制や人数制限を設ける等、感染症拡大防止対策を十分に講じながら開催し、参加者からは「久しぶりに運動ができて楽しかった」等の声をいただくことができた。開催に際しては関係団体等と連携・協力し、実施種目や運用方法等の検討を進めたことで、イベント実施の円滑化を図ったことは評価できる。また、全国規模の大会を誘致した際は、主催者側と密に連絡・調整を行ったほか、選手のアップ会場となるサブアリーナの床面や施設の顔となる外周部分の修繕を実施する等、市の代表的な施設の管理者であるという意識をもって対応したことは、評価に値する。加えて、施設運営に関しては、通年で感染症拡大防止対策を講じることで、施設利用者の安全確保に努めた。利用者満足度はスタッフの接遇に対して高い評価をいただき、目標を10.7ポイント上回る結果となった。他方、施設利用者数は新型コロナウイルス感染症拡大を想定し、事業開始前に2020年度目標値を下方修正したが、国の緊急事態宣言の発出等による休館や時短営業、施設利用人数の制限を行った結果、目標値を下回る結果となった。また、施設利用率も利用の自粛等の影響により、目標値を7.8ポイント下回る結果となった。今後も引き続き、感染症拡大防止対策を講じ、安全・安心に施設を利用できる環境づくりを進めるとともに、空き諸室を利用した教室事業の展開や柔軟な施設貸出し等、施設の有効活用に向けた取り組みに期待する。本施設は建築から30年が経過し、建物や設備の老朽化が顕著な状況である。施設の利便性の低下により、利用者数の減少が生じることのないよう、引き続き、民間事業者のノウハウを生かした施設の適切な維持・保全を図られたい。	

【評価対象年度 2020年度】

指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	<p>本年度の当初は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、休館措置を講じる形となった。(休館期間:2019年2月29日～2020年6月7日)</p> <p>その後の施設再開に際しては、感染症拡大防止対策として、館内入館の際の検温・手指消毒・マスク着用のルール化、飛沫防止塩ビシート設置、待機列表示、団体者待機場所表示を行う等、十分な対策を講じたうえで、団体利用から順次再開し、その後は段階的に個人利用や教室事業、公開指導等と利用可能枠を拡大していき、スポーツ機会の提供及び利用者サービスの向上に努めた。</p> <p>また、アリーナ等の団体利用に際しては、密を避けるため利用人数制限(30人～40人)を設け、トレーニング室の利用や各種教室事業の実施においても、広さに応じた人数制限を導入する等、利用者が安心・安全にスポーツを実施できる環境づくりを進めるとともに、適宜館内掲示や広報・ホームページによる周知を行い、利用者が混乱しないように努めた。</p> <p>上期は残念ながら、各種大会・イベント等が中止となったものの、下期からは、フットサルリーグが再開され(8/27～)、また、年末には全日本総合バドミントン選手権大会(12/21～12/27)が開催される等、徐々に施設利用者数が回復傾向にあったが、年始より、感染症の拡大に伴い短時間営業が始まる等、最終的に年度内の利用者数は大幅な減少となった。</p> <p>今後も引き続き、感染症拡大防止対策を講じながら、安全に安心して施設を利用できる環境づくりを行うとともに、開館時間の延長等、施設の有効活用に向けた取り組みを進めていきたい。</p>
-------------------------------	--

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	<p>【調査期間】3月2日～3月9日(1週間)</p> <p>【配布枚数】1300枚</p> <p>【回収枚数】1046枚</p> <p>【回収率】 80.5%</p> <p>【調査方法】来館者全員に対し配付及び回収を実施</p>
------	---

指標1	評価基準	目標	結果	評価
利用者満足度	<p>スタッフの接遇や設備及び清掃において「大変良い・良い」と評価した人の割合(平均値)</p> <p>A:85%以上</p> <p>B:70%以上～85%未満</p> <p>C:70%未満</p>	85%	95.7%	A

指定期間内における実績(単位:%)

年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	85	85	85	85	85
実績値	94.5	95.7			

指標2	評価基準	目標	結果	評価
施設利用者数	<p>A:500,000人以上</p> <p>B:480,000人以上～500,000人未満</p> <p>C:480,000人未満</p>	425,000人	187,855人	C

指定期間内における実績(単位:人)

年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	530,000	425,000	430,000	545,000	550,000
実績値	450,627	187,855			

指標3	評価基準	目標	結果	評価
施設利用率	<p>アリーナ、小体育室、武道場、和洋弓場の平均利用率</p> <p>A:95%以上</p> <p>B:85%以上～95%未満</p> <p>C:85%未満</p>	92%	84.2%	C

指定期間内における実績(単位:%)

年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	90	92	93	94	95
実績値	91.8	84.2			

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
B	<p>利用者アンケート調査において、スタッフの接遇や施設の衛生面に対して、高い評価をいただいている。今後も利用者満足度向上のため、徹底した感染症拡大防止対策、スタッフの教育・育成等により、質の高いサービスが提供されることに期待する。他方、施設利用者数及び施設利用率に関しては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う、国の緊急事態宣言の発出等による休館や利用人数の制限、大会中止による優先利用が減少したことや、一般利用者の利用を控えたことにより、目標値を下回る結果となった。引き続き、感染症防止対策を講じながら、教室事業や空き諸室等を活用する取り組みを進めることで利用率の向上に努められたい。</p>

【サービスの質に関する評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない

【評価対象年度 2020年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	利用基準に沿った施設の提供	基準書の基本方針を理解し、施設の提供が行われている。	業務基準書の基本方針に基づき、運用している。	適
	平等・公平な施設の提供	不当な優先利用が行われていない。	年間の優先予約以外の大会等を誘致する場合は、必ず市と協議し、承認を受けている。	適
施設・設備の管理運営方針	設備機器の安全管理	法令及び基準書を遵守し、点検等の実施及び処置が行われている。	業務基準書に基づき、適正に実施されていることを事業報告書にて確認した。	適
	業務記録・報告書類等の整備及び保管	業務記録・報告書類等を整備し、適切に保管されていることが確認できる。	日報や会計報告が適切に整備ならびに保管されていることをヒアリングにて確認した。	適
情報公開・個人情報保護	適切な取扱	施錠された書庫で保管されている。マニュアルが整備されている。	現地調査により、マニュアルの整備及び適切な保管状況を確認した。	適
	研修の実施	研修対象: 全職員 頻度: 年1回	年2回、eラーニングを受講していることをヒアリングにて確認した。	適
要望対応	苦情・要望等のデータベース化	職員間の情報共有、市への報告が行われている。	データベース化を行っている。また、定期的な会議により、市への報告を実施している。	適
	事故・トラブル防止のための備え	対応マニュアルの作成及び職員への研修が行われている。	マニュアル整備ならびに定期的な研修を実施していることを現地調査及びヒアリングにて確認した。	適
危機管理	災害や防火・防犯、安全管理への備え	危機管理マニュアルの作成及び研修や訓練が実施されている。	マニュアルの整備及び消防や危機管理訓練を実施していることを現地調査及びヒアリングにて確認した。	適
	各種保険の加入	基準書に沿った保険の加入が行われている。	業務基準書に示された、補償額を満たす保険に加入している。(対人補償: 3億円、対物補償: 4億円)	適
人的安定性	職員配置	基準書に沿った職員配置がされており、必要な資格を有している。	事業報告書、資格証明書及び職員シフト表により、適切な配置と運用を確認した。	適
	職員研修	職員の指導育成のための研修を実施している。	年2回、講習会を開催し、定期的な研修を実施している。	適
管理経費の縮減	事業経費の妥当性	参加料の徴収等、適切な経費見積もりがされている。	利用者への影響に配慮し、前指定管理者と同等の参加料の徴収となるよう調整している。	適
	管理経費の縮減	管理経費縮減のための方策が図られている。	可能な範囲で自己修繕に努める等、経費縮減に取り組んでいることを定例会議や事業報告書にて確認した。	適
地域貢献	地域との交流	地域、関係機関等との交流が図られている。	館内モニターを利用し、周辺商店街のPR動画を配信する方向で検討・調整を進めていることをヒアリングにて確認した。	適
	市内業者の活用	市内業者の活用が図られている。	工事や修繕等は可能な限り、市内業者の活用に努めていることをヒアリングにて確認した。	適
本市及び他団体との連携	競技団体との連携	各種の競技大会を開催している。	各種競技団体と連携・協力し、競技大会を開催していることを事業報告書及びヒアリングにて確認した。	適
	市との連携	適宜連絡会を開催している。	週1回の定例会議の開催に加え、適宜連絡・調整に努めている。	適

【評価対象年度 2020年度】

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリング その他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2021年2月22日に町田市立総合体育館でモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。または、改善のための対策が講じられている。	2021年1月18日に町田市立総合体育館でモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	要求水準を満たしていることを、現場調査及びヒアリング、日報や事業報告書において確認した。

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

項目	年度	2019		2020		2021		2022		2023	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	241,092	241,092	243,304	243,304	243,304		243,304		243,304	
	体育施設利用収入	65,600	63,734	67,371	34,173	69,362		70,400		71,810	
	スポーツ振興事業収入	15,246	6,954	15,541	1,574	16,009		17,445		18,627	
	利用者サービス自主事業収入	12,658	10,412	13,106	6,130	13,523		13,578		14,415	
	駐車場収入	32,139	26,405	33,013	12,620	33,674		34,348		35,035	
	その他	9,469	719	9,652	10	9,846		10,043		10,244	
	計	376,204	349,316	381,987	297,811	385,718	0	389,118	0	393,435	0
支出	人件費	104,318	88,767	107,012	82,910	109,588		112,241		114,975	
	管理費	250,449	216,323	252,920	200,564	253,568		254,169		254,823	
	スポーツ振興事業費	8,779	7,353	8,949	7,204	9,039		9,130		9,222	
	利用者サービス自主事業費	9,690	6,947	9,868	4,316	10,050		10,234		10,422	
	その他	0	0	0	0	0		0		0	
	計	373,236	319,390	378,749	294,994	382,245	0	385,774	0	389,442	0
総計(収入-支出)	2,968	29,926	3,238	2,817	3,473	0	3,344	0	3,993	0	

町田市指定管理者事業継続支援金(2020年度) 18,521千円

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位:%

年度	2019	2020	2021	2022	2023
経常利益率	▲3.2%	▲27.4%			
負債比率	77.2%	457.6%			

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	経常利益率の悪化については、事業の根幹であるスポーツクラブ運営が、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言の発出等に伴う休館や短縮営業等の影響を受け、会費売上が大きく減少したこと考慮し、今後の財務状況を注視していく。 また、負債比率の悪化については、グループ会社から短期借入を行ったことにより、営業活動から生み出されるキャッシュフローが悪化したことが主な要因である。ただし、借入先は100%親会社からであり、グループ企業としての安定性は非常に高く、バックアップ体制が構築されている。